




過ぎに参加者が酒生公民館に集合した。ここなら、車で駆けつけても駐車場を利用できるからだ。しばらくすると成願寺の方角からいきいきバスが見えてきた。オレンジ色を主体

2月3日の土曜日、新旧の自治会長がコミュニティバスを利用して済生会病院まで出かけた。目的はいきいきバスの利用と済生会病院で開催された市民講座への参加である。乗ったのは第5便の南ルートである。13時

コミュニティバスに乗って



酒生地域コミュニティバス
運行協議会会報 第2号
発行：平成30年3月1日
酒生地域コミュニティ
バス運行協議会

入り口付近にはお年寄りや障がい者用の優先席があるので、後ろの段の席まで行きづらい人はこの席を利用すると良い。それほど大きくない車体だが、椅子席は15名分程度、立ち席を含めれば20数名は乗れそう。中型のバスであるが、低床のために天井が高く感じる。大型

公民館前で停車したバスには既に3名の乗客が乗っている。一人は今回の参加者だが、あとの二人は一般の利用者だ。買い物にでも行かれるのだろうか。大きなスライドドアから新旧の自治会長さんが一人ひとり乗り込む。大型バスと違って低床車両なのでお年寄りでも乗り易い。全区間均一料金なので入り口で番号札をもらう必要はなく、降りるときに100円玉か回数券で代金を支払うことになる。

とした明るいボディカラーなので、遠くからでも車体を確認できる。成願寺山の緑に映えてとても綺麗だ。



の路線バスより、かえって解放感を味わえるかもしれない。

コースは以前紹介した通り、篠尾や成願寺、荒木新保は県道を利用する。稲津町内は県木材市場付近から町内へ入り込む。バスの窓から見える景色はまるで別の地域のような。普段乗っている自家用車からとは違う景色に見える。梶野町内は冬期間のため普段とは違うコースだが、それでも、参加者の多くは初めて通るよう、新鮮な景色に驚きを隠せないようだった。

済生会病院へ到着

ほどなくして済生会病院に到着した。路線バスと同じ停留所で下車したが、屋根やベンチが設置されているので雨の日でも安心だ。この後バスは有塚医院や東部ハニーへ向かうが、我々は済生会の研修室に向かった。



この日は、当病院の集学的がん診療センターによる市民公開講座「がんと共に生き・がんと共に働く」が開催された。会場はレストラン「水仙」の2階にある大ホールである。200人ほど入れる大きなホールであるが、治療にきた来院者が使う機会はほとんどない。年に幾度となく当院を利用している私自身も初めて入る場所だ。普段は医療関係者や福祉関係者の会合や発表会に利用されているのであろうか。

研修は、ガン患者が職場とどうかかわっていくかというテーマだった。福井テレビの福田アナウンサーの進行で、国立がん研究センターや職業安定所の方、それに患者自身の体験談などが発表された。医学の進歩でガンは特別な病気ではなくなりつつあり、特別視せず普通に働ける職場環境作りが大事だというもので



あった。他の参加者はその後「カフェタイム」で話し合う機会があったようだ。

研修を終えて

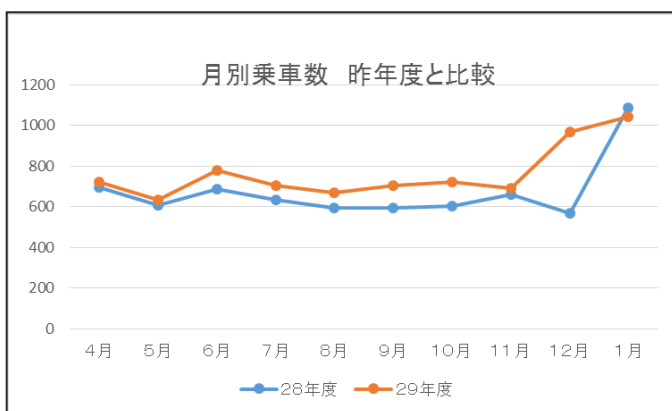
我々の帰りのバスは16時50分。1時間ほど時間があつたのでレストラン「水仙」でお茶タイム。短い時間であつたが、コミュニケーションのあり方や自治会行事などを話し合う貴重な機会となつた。

5分ほど前に病院前のバス停へ移動、ほどなくして帰りのバスが到着した。時間は正確で、ほとんど誤差が無いように思えた。シートに座り落ち着いて室内を見渡せば、高尾第一の斉藤さん撮影による写真パネルが掲示してあつた。四季を通じて撮られた酒生地区の素晴らしい写真が鑑賞できるので、ぜひご覧いただきたい。

バスは往路と同じコースをたどって公民館へ到着。いきいきバスの乗車体験と良い研修で有意義な半日を過ごすことが出来た。復路では幾度となく狭い道で対向車に出合ったが、毎日この狭いコースを運転していただいている運転手さんに心から感謝するとともに、公私共に忙しい中参加された新旧の自治会長さんにお礼を申し上げます。

★昨年より利用者が増えています★

昨年の4月から今年の1月までのコミュニケーションバスの利用者は、7648人。これは、昨年



の同時期の6827人に比べ、12%の増加です。運行を開始した平成23年から、利用者は徐々に増えつつあります。ただ、1月は雪が多かったため、乗る人が少な

かったようです。

コミュニケーションバスは100円で利用できますが、運行には多額の経費が掛かっており、市の補助金をもらって維持している状態です。

路線バスよりも小回りが利いて、自家用車よりもエネルギー消費が少ないコミュニケーションバス。まだまだこれから活躍することでしょう。皆さま方の更なるご利用をお待ちしております。

(山形)

